

「奥田純子ゆめ基金」 留学生の夢を後押し

～日本語学校留学生の「ゆめ」を応援する奨学金～

コミュニカ学院の創立者であり学院長であった故奥田純子は、「異文化間教育としての日本語教育」の実践を通じて、生涯、留学生支援に力を尽くしました。2022 年度にはその功績を称え、日本語教育学会功労賞を受賞しております。彼女は病床にあって、最期の瞬間まで留学生支援に心を砕きつづけました。その情熱を絶やさず、継承したい、という思いから、私たちは 2023 年に、日本語学校の留学生のための奨学金「奥田純子ゆめ基金」を創設、「ゆめ作文」の募集を通じて、初年度は 10 名、2 年目は 16 名の留学生に奨学金を授与することができました。そして、今後も拡充を予定しています。

この奨学金支給事業は多くの個人や団体からの善意に支えられています。この事業を続けていくためには、皆様からのご支援が欠かせません。



●「ゆめ作文」の募集と「奥田純子ゆめ基金」奨学金支給事業

それぞれの「ゆめ」を抱いて日本にやってきた留学生たち。作文を募集し、その「ゆめ」を語ってもらい、ユニークさ、社会へのインパクト、思いの強さで選考し、受賞者に一人 10 万円の奨学金を支給します。さらに、受給者からの写真と短文による追跡レポートで、「ゆめ」に向かって踏み出そうとする留学生の姿を、広く社会に発信いたします。



当基金へのご支援には以下のタイプがございます。

- ① ご寄附 (1000 円より)
 - ② ご協賛 (一口 10,000 円、三口より)
 - ③ 冠奨学金 (毎年継続的に一人 10 万円より)
- 振込先等の詳しい情報は⇒このチラシの p.3 をご覧ください。

(お問い合わせ先)

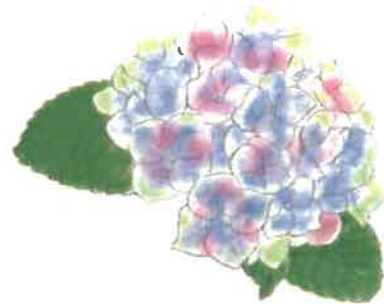
奥田純子ゆめ基金 事務局 奥田純子ゆめ基金
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

電話 03-6261-1111
メール info@onoda-junko-yume-fund.jp

Web <http://www.onoda-junko-yume-fund.jp>
Twitter https://twitter.com/onoda_junko_yume_fund
Facebook <https://www.facebook.com/onoda.junko.yume.fund>
Instagram <https://www.instagram.com/onoda.junko.yume.fund>

※本事業は「公益財団法人日本国際交流協会」より「国際交流基金」の委託により実施され、助成金を受け付けています。また、ご寄付は、一般財団法人日本国際交流協会に、特別寄付として提供される場合があります。

「奥田純子ゆめ基金」の歩み



2022年4月13日	奥田純子逝去
8月27日	「奥田純子さんを偲ぶ会」開催
12月28日	任意団体「奥田純子基金」設立総会
2023年5月8日～7月10日	第1回「ゆめ作文」募集
9月24日	第1回「ゆめ作文」オンライン最終審査
10月中旬	第1回奨学金授与(10名)
2024年6月17日～7月26日	第2回「ゆめ作文」募集
9月28日	第2回「ゆめ作文」オンライン最終審査
10月中旬	第2回奨学金授与(16名)



奥田純子ゆめ基金「ゆめ作文」奨学金授与式



第2回奥田純子ゆめ基金「ゆめ作文」奨学金授与式(ハイブリッド)の様子(2024年10月3日)

DATA

「ゆめ作文」審査員

堀井 恵子 氏	(武蔵野大学名誉教授)
清 ルミ 氏	(常葉大学名誉教授)
山本 弘子 氏	(カイ日本語スクール代表)
栗原 由加 氏	(神戸学院大学教授)
永井 幸寿 氏	(アンサー法律事務所代表)
奥田 祐司 氏	(コミュニカ学院総長)

冠奨学金(2024年度)

- 日本語学校協同組合冠奨学金・・・4名
- GoGoWorld冠奨学金・・・1名
- 溝部エリ子喜冠奨学金・・・1名
- 海徳啓介冠奨学金・・・5名



ゆめ基金協賛団体

「奥田純子ゆめ基金」の奨学金支給事業は、以下の協賛団体と多数の個人からの温かいご寄附によって支えられています。



WORLD



日本語学校協同組合
JAPANESE LANGUAGE SCHOOLS CO-OPERATION



早稲田EDU日本語学校
Waseda Edu Language School



TODA ACADEMY
(株式会社MICHIKO JAPAN)



国際ことば学院日本語学校



積水ハウスGMパートナーズ株式会社

スリーエーネットワーク



CASIO 賞
(CASIO 様ご提供の電子辞書)

第2回「奥田純子ゆめ基金」奨学金受賞者(2024年・抜粋)



ティン ヤナン ラインさん
(ミャンマー)
私の夢は、研究を通して人を助けたいということです。皆さんの夢は何ですか？夢はどんなに大きくても、一緒に頑張って実現しましょう。



リー ジンミンさん
(マレーシア)
私の夢は立派な絵師になることで、その技術を磨くため、日本で留学しています。



ノーウィコワ エカテリーナさん
(ロシア)
私の夢は、平安時代の理解を深め、未来の世代に伝えることです。そのために、今は大学院を志し、文献をよく深く読み、知識を蓄えています。



ジャンウェイさん
(中国)
私の夢は、デザインを通じて多くの人々の心を動かすことです。日本での学びを通じて、感動や新たな視点を提供できる作品を創り出し、社会に貢献できるデザイナーを目指していきたいと考えています。



ブイ ゴック アン トウさん
(ベトナム)
私の夢は性的虐待の経験を持つ子供たちを助ける精神科医になることです。夢を叶えて、将来多くの子供達を助けられるように頑張りたいと思っています。



メテル エムディ グラム
マハブブさん
(バングラデシュ)
私の夢はバングラデシュの失業率を下げることです。そのために、日本の大学で自動車技術を身につけ、また販売や経営、マーケティングについても学び、母国の若者の雇用に役立つようにしたいです。



ゾバイダ ホサン パエルさん
(バングラデシュ)
デジタル技術で高齢者を支援するため、ソフトウェアエンジニアを目指しています。携帯アプリを通じて多くの人を助けたいという夢を持ち、努力を続けています。



キョー モー リンさん
(ミャンマー)
私は幼い頃から生物学の研究の進歩に魅了されてきました。人類の進化のため全力を尽くして研究に役立ちたいと思っています。



シャイン コ コ トウッさん
(ミャンマー)
私の夢はAIエンジニアとして医療分野に貢献することだ。大学でAIについて学び、最適な治療法を提案するメディカルAIを開発し、人々の健康を守りたい。人々に信頼されるAIエンジニアになるため努力を続ける。



奥田純子ゆめ基金

夢の後の押しつけ

「奥田純子ゆめ基金」へのご支援の方法



当基金へのご支援には以下の3つのタイプがございます。

- ① ご寄附(1000 円より)・・・個人でも団体様でも。クレジットカード決済が便利です。
 - ② ご協賛(一口 10,000 円、三口より)・・・当基金 HP で団体名とロゴを掲載させていただきます。
 - ③ 冠奨学金(毎年継続的に一人分 10 万円より)・・・個人や団体のお名前を冠した奨学金が今すぐ創設可能です。
- ※②と③は、事務局 memorial@communicainstitute.com にご相談ください。
- ※③のお振込金額は、ひょうごコミュニティ財団の手数料 15%を含め、117,647 円×人数分となります。

*当事業は「公益財団法人ひょうごコミュニティ財団」による『共感寄付』の枠組みにより運営され、税制優遇措置が受けられます。法人のご寄付は、一般寄付金の損金算入限度額とは別に、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

【お振込先】

●銀行振込の場合:

みなと銀行 神戸駅前支店(普通) 1671724

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 代表理事 実吉威

「ザイ)ヒョウゴコミュニティザイダン ダイヒョウリジ ジツヨシタケシ」

●郵便振替の場合:

00960-8-274531 公益財団法人ひょうごコミュニティ財団

●クレジットカード決済の場合:

【5-M】奥田純子ゆめ基金をお選びください。

<https://hyogo.communityfund.jp/kyokan/credit/>



【ご支援のタイミングについて】

寄附金の「受領書」は、ひょうごコミュニティ財団より、12 月末日までのご寄附分が翌年 2 月頃に発行されます。税制優遇措置にご利用ください。

奥田純子基金の年度は 7 月から翌年の 6 月末となっております。年間を通じていつでもご寄附を受け付けておりますが、安定的な事業運営のためには、ご都合の良い時期をお決めいただき、毎年継続的にご支援をいただけますと幸いです。お手続きのリマインドをご希望の方は、下のメーリング・リストにご登録くださいませ。

日本語学校黎明期の激動、
奥田純子はじめ、8 名の
開拓者たちが辿った軌跡
が活写された本です！
ぜひ、ご一読ください。



三代純平・佐藤正則編

『日本語学校物語—開拓者たちの
ライフストーリー』
(ココ出版)

「奥田純子ゆめ基金」

メーリング・リスト

メールアドレスをご登録いただいた方に、
「奥田純子ゆめ基金」の活動報告、
「ゆめ作文」募集情報などを随時お届けします。



奥田純子ゆめ基金

夢の後押し

日本語学校
物語

三代純平・佐藤正則編

開拓者たちのライフストーリー

夢

第2回奥田純子ゆめ基金 ゆめ作文

日本語学校で学ぶ留学生の皆さん
あなたのその「ゆめ」、後押しします

【奨学金の種類】一時給付型奨学金

【応募資格】

- ① 応募時に法務省告示日本語教育機関に在籍する私費留学生であること。
 - ② オンライン最終選考に参加できる者。
 - ③ 日本国内に本人名義の口座を持つ者。
 - ④ 国籍、進路、在籍期間は不問。
- ※ 応募は一校につき最大10名程度とし、学校単位で取りまとめをお願いします。

【応募期間】2024年6月17日(月)～7月26日(金)

【支給人数及び支給額】15名に一人10万円支給。

【選考結果】

予備審査の結果は9月12日にEメール等で通過者と所属校に通知。
最終選考の結果は9月30日に通知し、当基金HP上でも公開。

【受給手続】2024年10月中旬振込。

【原資】

この事業は個人の寄附及び協賛団体の支援で運営されています。
皆様からのあたたかいご支援をお待ちしております。

個人でのご寄付⇒「[こちら](#)」

団体でのご寄付(ご協賛)のお申し出⇒「[こちら](#)」

【選考方法】

① 書類選考「ゆめ作文」予備審査

※テーマ「わたしの夢」

日本で学んだ知識や経験を武器に、将来、どのように世界に
羽ばたきたいと考えていますか。あなたのユニークな志や夢を語ってください。

※字数:1200字以内。※応募言語:日本語

※受給者には、2025年2月頃、写真と短文でその後をレポートしてもらいます。

② 最終選考

予備審査通過者約20名にオンライン面接

9月28日(日)午後1時～3時

【選考基準】

内容の質(ユニークさ、社会へのインパクト、思いの強さ)

【審査員】

堀井恵子氏・清ルミ氏・山本弘子氏・栗原由加氏・永井幸寿氏・奥田祐司氏

「ゆめ作文」の応募はホームページから



【問い合わせ先】

〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町 116-2 コミュニカ学院内
奥田純子基金事務局「奥田純子ゆめ基金・ゆめ作文」係 担当:竹田

Email: memorial@communicainstitute.com

電話: 078-333-7720

